



平成 29 年 6 月 20 日

各 位

会 社 名 兼松エレクトロニクス株式会社
代表者名 代表取締役会長 酒井 峰夫
(コード番号 8096 東証第一部)
問合せ先 経営企画室長 岡崎 恭弘
(TEL 03-5250-6821)

中期経営計画の見直しについて

当社は、平成 31 年 3 月期を最終年度とする 3 ヶ年の中期経営計画(平成 28 年 6 月 17 日発表)を策定いたしましたが、今般その内容について一部見直しを行いましたので、お知らせいたします。

記

1. 中期経営計画の基本的な考え方

当社は、特定のメーカーに偏らないマルチベンダーとして、実績のある仮想化ソリューションをはじめとした IT インフラの構築ビジネスを、大手企業を中心としたエンドユーザーに提供しております。

情報システムの設計・構築・販売や保守サービスに加え、企業の情報システムの運用業務を請け負う運用サービスなど、お客様の海外拠点も含めワンストップで各種サービスを提供することで、経営ビジョンの実現に向けてその取り組みを強化しております。



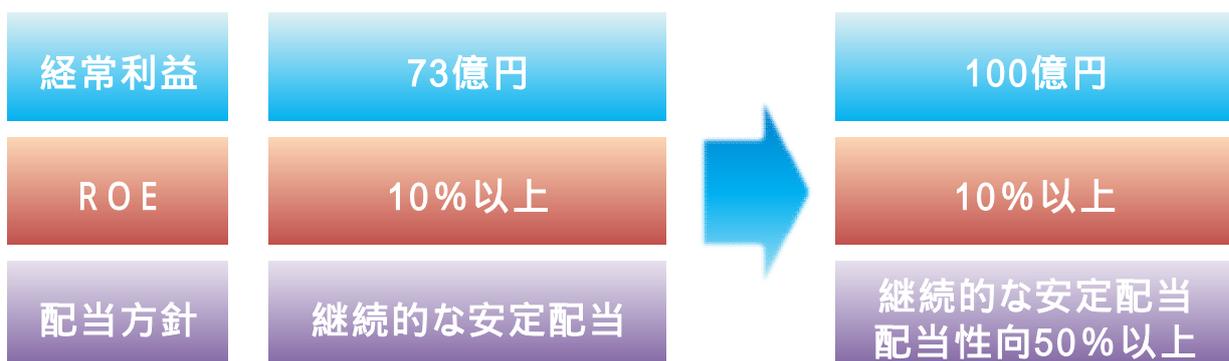
2. 中期経営計画の具体的施策

当社は、兼松グループの電子・デバイス部門を担う企業として、同社が掲げる「VISION-130」の下、エンドユーザー向けビジネスを主体にグループ総合力を活かした IT 総合サービス会社を目指し、以下の具体的な施策に取り組んでまいります。

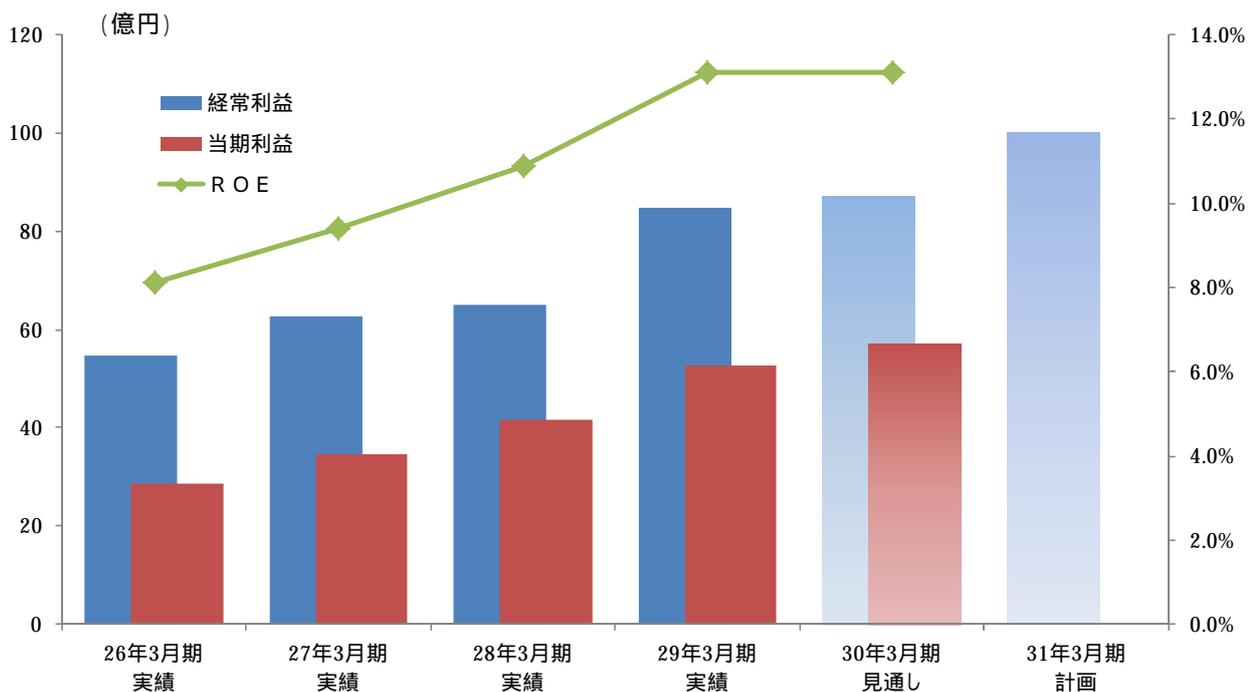
- 1) 仮想化やセキュリティといった成長著しいビジネス領域への注力、顧客基盤を拡大
- 2) お客様のフロントオフィスにおける戦略的 IT 投資に対しソリューションの提供
- 3) グループ内における人的資源の適正配置を含めた、経営資源の選択と集中を推進
- 4) 海外ビジネスにおけるシステム構築や運用・保守サービス体制の確立

3. 中期経営計画の見直し(数値目標の上方修正)

上記基本的な考え方に基づき、具体的施策を実行してまいりました結果、平成 29 年 3 月期において、最終年度の公表見通しを上回る実績となりました。つきましては、中期経営計画の基本的な考え方と施策についてはそのまま継続することとし、以下の通り、最終年度(平成 31 年 3 月期)の数値目標を上方修正することいたしました。



(参考)業績推移



(単位:億円)

	前中期経営計画			現中期経営計画		
	26年3月期実績	27年3月期実績	28年3月期実績	29年3月期実績	30年3月期見通し	31年3月期計画
経常利益	55	63	65	85	87	100
当期純利益	29	35	42	53	57	-
自己資本	361	378	386	419	450	-
ROE (%)	8.1%	9.4%	10.9%	13.1%	13.0%	10%以上
一株あたりの配当金 (円)	55	65	75	90	90	-

以上